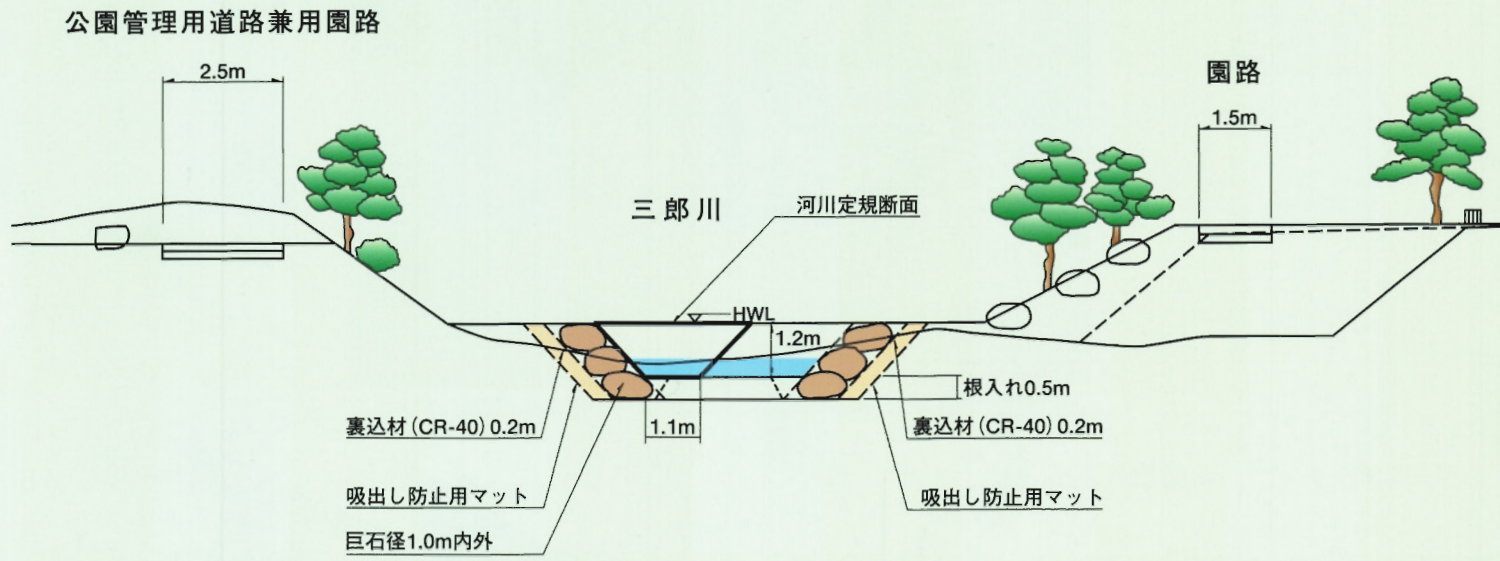


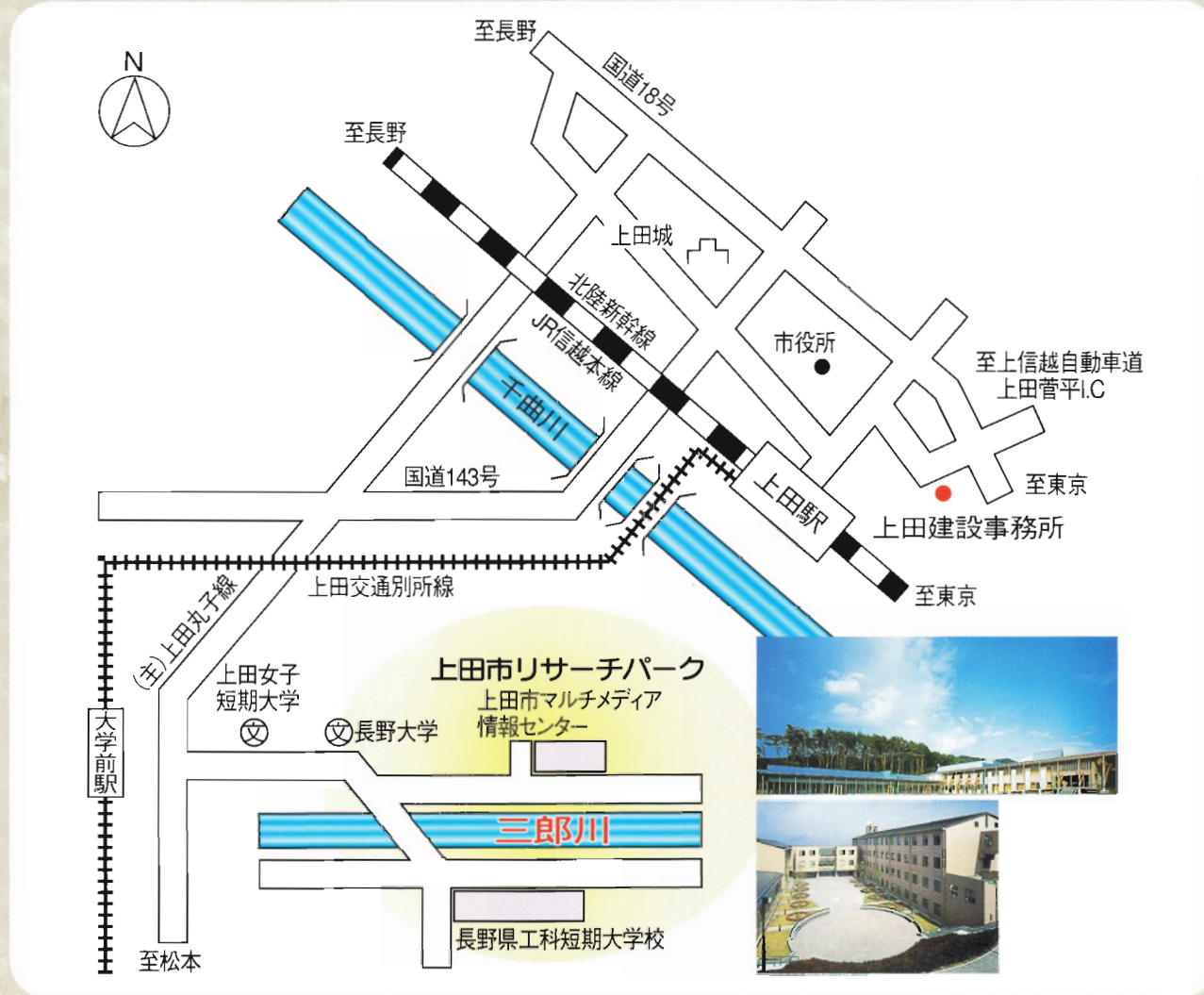
標準横断面図



工事概要

| | |
|---------|------|
| 多自然型流路工 | 379m |
| 木工沈床 | 32個 |
| 床固工 | 2基 |

案内図



長野県上田建設事務所

〒386 上田市材木町1-2-6 (上田合同庁舎内)
TEL 0268(23)1260 FAX 0268(25)7163

ふるさと砂防事業

都市対策砂防事業

三郎川



長野県上田建設事務所

流域の現状

三郎川は上田市南東部の東山にその源を発し、浅間テクノポリスの中核である上田リサーチパークの中心部を流下する砂防河川です。

上田リサーチパークには長野県工科短期大学校、上田市マルチメディア情報センターをはじめ研究開発型の企業が立地しており、また近隣には大学、短大、運動公園、住宅団地等が整備され、開発が進んでいます。

リサーチパーク内を流れる三郎川の上流域は、未改修のため溪岸浸食が著しく、荒廃が進んでおり、周辺地域の開発に伴い流路工の整備が求められています。

事業の概要

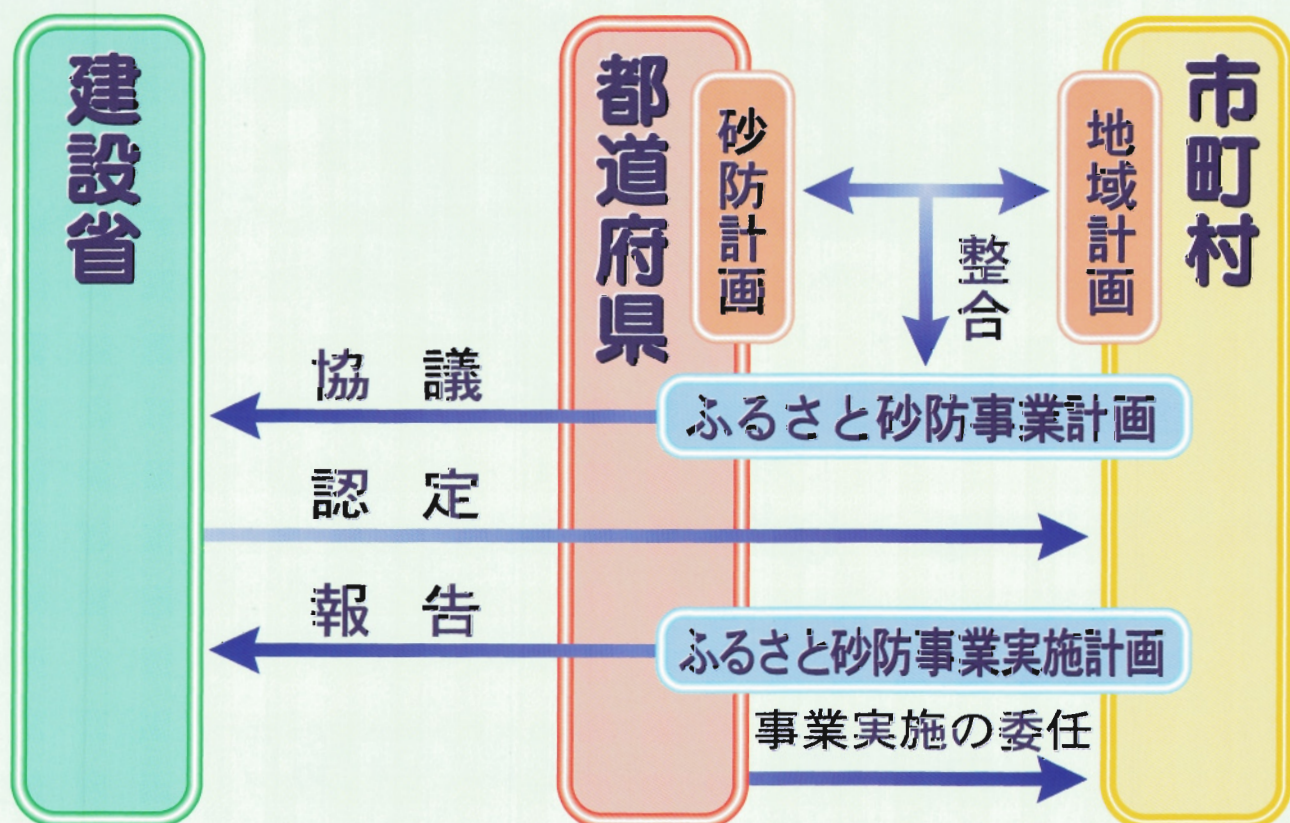
上田市では三郎川周辺の自然林の中に、親水水路や遊歩道、休憩施設等を備えた親水公園を整備することを計画しています。

そこで三郎川の改修は、単に流路工だけではなく、自然景観や水辺環境に配慮しながら、親水公園計画と一体化した整備を行うこととしました。

三郎川改修事業は、県が計画した砂防事業ですが平成7年度、県内で初めて「ふるさと砂防事業」として、建設省で認定されました。

ふるさと砂防事業は、砂防事業に対する市町村の理解を深めることを目的に創設されたもので、都道府県知事の委任を受け、市町村長が事業実施するものです。

ふるさと砂防事業の流れ



護岸工には……

自然石石張り



県内産(望月町)の自然石を利用し、自然景観に配慮しました。

立木を残すために……

河川内に中島をつくる



河川断面が広く取れる場所では、できるだけ立木を残すよう配慮しました。

三郎川周辺計画平面図



長野県工科短期大学校



長野県工科短期大学校 本館



水と遊べる環境

護床工には……

木工沈床



井桁の形に組んだ丸太の間に石を詰め、河床の洗掘防止をはかりました。